

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	感染症流行によりながら関係者が集まり事業運営についての話し合いができていない。	感染症対策を継続しつつ地域との交流を深めたり、運営に携わる方々との関係性を再構築していく。	10月に対面開催実施(地域関係者・利用者・家族)	1ヶ月
2	6	新人職員に対する身体拘束に関するマニュアル内容の確認。	新人職員に対する研修の徹底	新人職員の研修期間を設け、在籍職員による研修回数を増やすようにする。	6ヶ月
3	35	災害対策(火災以外の災害対策)	年2回、昼夜を想定した避難訓練(火災時)を実施しているが、台風や地震等の災害を想定した対策にも取り組んでいく。	特に職員の少ない夜間帯の訓練のシミュレーションを頻繁に行い、近隣住民との協力体制を整備しあらゆる災害に備える準備をしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。